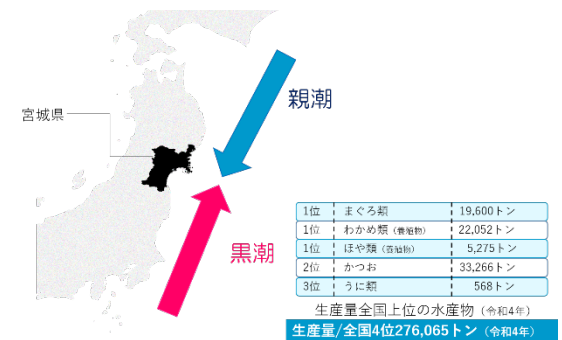


宮城県の紹介

- 宮城県は東北地方の南東部にあり、東側は太平洋に面し、豊かな漁場や森林に恵まれている。
- 北から流れてくる冷たい水の親潮と、南から流れてくる暖かい水の黒潮がぶつかる豊かな海域であり、**水産物の水揚げが全国第4位**（令和5年、農林水産統計）。
- 県土面積のおよそ6割**を森林が占めている。



<水産業分野>

- 2011年の東日本大震災の津波により、**一部の海藻群落（＝藻場）が流出**。
- 近年は高水温や食害により、海藻類が多く茂っていた場所で海藻が育たず、焼野原のような状態になってしまう**「磯焼け」**という現象が起こっている。
- 藻場の保全と再生が急務となっている。



磯焼けとなっている海域

<林業分野>

- 2011年の東日本大震災の津波により、**約1,300haの海岸防災林のほとんどが被災**。
- 令和3年度に植栽が完了したが、**今後の維持管理や成長促進が必要**。
- 地域住民の防災意識の向上と、持続可能な森林管理体制の構築が求められている。



津波により被災した海岸防災林

現状の課題

事業の 目的

<水産業分野>

- ・ 藻場造成による海洋生態系の回復と生物多様性の維持
- ・ 新価値「ブルーカーボン」を契機とした水産業と異業種の連携による持続可能な水産業の実現

<林業分野>

- ・ 強く美しい海岸防災林の維持管理、成長促進
- ・ 持続可能な森林管理体制の構築
- ・ 地域住民と協力した、防災意識の向上

事業の 内容

<水産業分野>

(1)モデル地区での藻場造成の実践

現場での藻場造成の取組支援 等

(2)技術開発・試験研究

CO₂固定量の算定、Jブルークレジット取得 等

(3)普及指導・広報

ブルーカーボンシンポジウム、モニターツアー 等

(4)宮城県ブルーカーボン協議会の運営

方向性の検討、専門家との意見交換



藻場



ダイバーによるウニ駆除

<林業分野>

(1)みやぎ海岸林再生みんなの森林づくり活動

県、市町、活動を希望する民間団体等との協定締結

(2)森林整備資金助成

団体が協定地内で行う森林整備に係る費用の助成

(3)普及啓発活動

海岸防災林バスツアーの実施 等

(4)伐採後造林されていない市町村有林への補助

市町村が行うスギ特定苗木の植栽・保育活動に対する補助



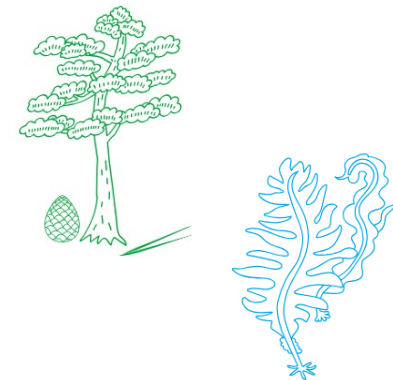
海岸防災林



植栽活動

得られる成果

- 脱炭素化 2050年カーボンニュートラルへの貢献
- 生物多様性 海洋生態系の回復と生物多様性の向上
- 防災機能 海岸防災林による津波や飛砂から地域を守る防災機能の回復
- 県民の意識向上 ブルーカーボンセミナーや海岸防災林バスツアー参加による意識の向上



『 環境と調和した持続可能な **水産業** ・ **林業** を目指します！ 』

寄附のメリット等

- 県ホームページでのご寄附のご紹介
- 記者発表・感謝状の贈呈
- 企業様のCSR活動として地域貢献が可能 など



宮城県水産林政部では「みやぎコーストプロジェクト」を実施しています。

HP: <https://miyagi-coast.jp/>



<お問合せ先>

宮城県 水産林政部 水産林業政策室 企画調整班

TEL: 022-211-2496(直通)

E-mail: suirinse-fu@pref.miyagi.lg.jp